

VISITS

VISITS Technologies株式会社

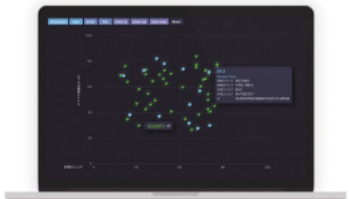
- 資本金等：30億3,097万円
(資本準備金含む)
- 設立：2014年6月
- 従業員数：53名(2019年6月1日現在)
- 本社所在地：〒100-0005
東京都千代田区丸の内2-3-2
郵船ビルディング2階
- 事業内容：イノベーションテック事業
- U R L : <https://visits.world/>

私たちは「創造性を科学し、世界中の誰もが社会価値創造に貢献できるエコシステムを構築する」をミッションとし、イノベーション創発の研究開発を通じ「イノベーションテック」という新たな技術分野を確立してきた。当社が保持する特許CI技術(コンセンサス・インテリジェンス技術)とは、独自の合意形成アルゴリズムにより、AIでは解決不可能な「教師データの無い『定性的な価値』」を定量化する技術である。これにより、定量化できなかった人の創



技術・データを基に自社でデザインを行った「VISITS Marunouchi」

ideagram



特許CI技術を使用したideagramでは感覚的価値が可視化される

造性やセンスといった「感覚的資産」をすべて客観的に可視化することができる。その技術を駆使した代表プロダクト「ideagram」では、アイデアを科学し数値化することで、多くの人が潜在的に隠し持っているクリエイティブ能力の価値を発見でき、その評価結果は社内の新規事業企画、最適な人事配置、採用・研修など目的に応じ活用されている。

人の内面に潜在的に眠る創造性を科学的に引き出し可視化することや、感覚的に行われるアイデア創造のプロセスを科学的に実施することにより、イノベーション創発のプロセスが標準化・加速化される。そのイノベーション創発のインフラとしての「イノベーションテック」を通じ、一部の天才だけではなく誰もがイノベーションを生み出し社会の価値に貢献することができる未来づくりを目指している。

MESSAGE

世界初の技術で
創造性を科学し誰もが
価値創造できる社会へ

社長

松本

まつもと

勝

まさる



政府が提唱するSociety 5.0で描く未来では、新しい価値を産み出すためのイノベーションがより欠かせない存在となってきた一方、イノベーション創発のプロセスは組織や人に左右され、標準化が難しいとされています。当社は、世界初の特許であるCI技術を駆使しイノベーションを効率的に発生させるサービスの提供および研究に取り組んでいます。

また、運営を務める「イノベーションテックコンソーシアム」では、イノベーション促進を目指す先駆的企業と共同研究を行い、コミュニティ形成やオープンイノベーションが可能な基盤強化を行っていきます。経団連に入会し、皆様からご指導いただきながら、さらなる研究開発を通じ社会価値創造に貢献していく所存です。